

■題材について

本題材は、身近な生活の中に見られる工夫されたデザインを鑑賞する活動を通して資質・能力の育成を目指すものである。

■指導事項 「内容のまとめり」

B鑑賞 (1) ア (イ)、[共通事項] (1) ア、イ

【参照】 中学校学習指導要領解説美術編 P160～161

■題材の目標(例)

第2学年及び第3学年

(1) 知識及び技能

技能は、なし

・形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解する。

(2) 思考力、判断力、表現力等

何を鑑賞するのか

・身近な生活の中にあるデザインの目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深める。

(3) 学びに向かう力、人間性等

どのような活動なのか

・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身近な生活の中にあるデザインを鑑賞する学習活動に取り組もうとする。

■題材の評価規準(例)

第2学年及び第3学年

何を鑑賞するのか

「知識・技能」	「思考・判断・表現」	「主体的に学習に取り組む態度」
<p>知 形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技能は、なし</p>	<p>鑑 身近な生活の中にあるデザインの目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に身近な生活の中にあるデザインを鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>どのような活動なのか</p>

■指導と評価の計画(例) 2時間 (第2学年)

時間	●学習のねらい ・学習活動	評価の観点、評価方法等				備考	
		知	技	思	態		
		知識	技能	発・構	鑑賞		
1次	<p>●身近な生活の中にあるデザインを鑑賞し、目的や機能との調和のとれた美しさを感じ取る。</p> <p>・身近な生活の中にあるデザインを一つ取り上げ全員で鑑賞し、形や色彩、材料などの性質、全体のイメージなどを視点に、創造的な工夫について考える。</p> <p>・自分の持ち物の中から、工夫されたデザインを見付け、ペアで交流する。</p>	○ 観察 対話  ↓			○ 観察 対話  ↓	○ 観察 対話  ↓	<p>【知識・技能(知識)】指導に生かす評価</p> <p>【思考・判断・表現(鑑賞)】指導に生かす評価</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】指導に生かす評価</p>
2次	<p>●身近な生活の中にあるデザインを鑑賞し、見方や感じ方を深める。</p> <p>・校内にあるもので、デザインの工夫が感じられるものを写真に撮る。</p> <p>・お互いの写真を見ながら、グループで感じたことや考えたことを説明し合い、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。</p>	○ 観察 対話 写真 ワークシート  ↓			○ 観察 対話 写真 ワークシート  ↓	○ 観察 対話 写真 ワークシート  ◎ 観察 対話 写真 ワークシート	<p>【知識・技能(知識)】指導に生かす評価</p> <p>【思考・判断・表現(鑑賞)】指導に生かす評価</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】指導に生かす評価</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】記録に残す評価</p>
	<授業外：題材が終了後>	◎ 写真 ワークシート			◎ 写真 ワークシート		<p>【知識・技能(知識)】記録に残す評価</p> <p>【思考・判断・表現(鑑賞)】記録に残す評価</p>